

受付番号 17

許可番号 大歯医倫 第 111112 号

研究課題名 炎症性サイトカイン刺激したヒト歯髓由来細胞に対する S-PRG フィラー溶出液の影響について

研究責任者 井上 博 申請者 井上 博

研究終了日 2024 年 3 月 31 日

所 属 生理学講座 所 属 生理学講座

職 名 講師 職 名 講師

申請の概要

本研究で使用する S-PRG フィラー溶出液は、S-PRG フィラーと α -MEM を 1:1 で 24 時間混和してその上清を回収することで作製する。S-PRG フィラー溶出液には S-PRG フィラーから溶け出した 6 種類のイオン (Na⁺, F⁻, Al³⁺, BO₃³⁻, Sr²⁺ と SiO₃²⁻) が存在する。本研究では、TNF- α 刺激などの炎症性サイトカインでヒト歯髓由来細胞を刺激する。刺激による細胞増殖能や MMPs 産生能 (MMP-1,3 など) などの変化に対する S-PRG フィラー溶出液の有用性について検討を行う。なお、ヒト歯髓由来細胞は以前に特定の個人を識別できないように匿名化して凍結保存された細胞を研究に用いる。